

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年8月11日

上場会社名 ディーエムソリューションズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6549 URL https://www.dm-s.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花矢 卓司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 吉田 慎一郎 TEL 0422-26-7147
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 3,170 | △5.2 | 161 | 254.7 | 160 | 258.8 | 107 | 263.3 |
| 2020年3月期第1四半期 | 3,344 | 19.6 | 45 | 4.6 | 44 | 4.0 | 29 | 0.9 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第1四半期 | 39.09 | 38.97 |
| 2020年3月期第1四半期 | 11.90 | 11.12 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 4,190 | 1,760 | 41.9 |
| 2020年3月期 | 4,105 | 1,664 | 40.4 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,756百万円 2020年3月期 1,660百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-----|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | — |
| 2021年3月期 | — | | | | |
| 2021年3月期(予想) | | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2021年3月期の配当は未定です。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|-------|------|-------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 6,467 | △2.7 | 200 | 111.1 | 197 | 110.3 | 126 | 98.7 | 46.00 |
| 通期 | 13,949 | 3.8 | 200 | △5.7 | 197 | △7.1 | 126 | — | 46.00 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------------|------------|----------------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2021年3月期1 Q | 2,742,000株 | 2020年3月期 | 2,742,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期1 Q | 12,993株 | 2020年3月期 | 93株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2021年3月期1 Q | 2,740,106株 | 2020年3月期1 Q | 2,477,907株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第1四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、国内外での新型コロナウイルス感染症の拡大や、米中貿易摩擦の長期化等の影響により、先行きの不透明さが増しております。

こうした状況の中、主に新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社の主たる事業領域であるダイレクトメール市場の取引高は前年同期と比較し大きな減少が見られ、また、インターネット広告市場においてもその影響を多大に受けております。

このような事業環境の中、当社はダイレクトマーケティング実施企業に対して、マーケティングの各局面において最適なソリューションを提供するべく努めてまいりました。また、積極的な人材採用を行い、営業力及び提供サービスの強化に取り組んでまいりました。

この結果、当社の当第1四半期累計期間における売上高は3,170,440千円（前年同期比5.2%減）、営業利益は161,297千円（同254.7%増）、経常利益は160,695千円（同258.8%増）、四半期純利益は107,114千円（同263.3%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

i) ダイレクトメール事業

ダイレクトメール事業におきましては、企画制作からデザイン、印刷、封入・封緘作業を一括して手がけるワンストップサービスの提供、郵便やメール便のスケールメリットを活かした提案型営業を積極的に展開いたしました。また、日野フルフィルメントセンターを中心に、市場の拡大が続いている宅配便等の小口貨物の取扱いの強化に努めました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、4月～5月の売上は減少したものの、6月には回復傾向が見られました。また、宅配便等の小口貨物を扱うフルフィルメントサービスに関しては、堅調に進捗いたしました。

この結果、売上高は2,429,680千円（前年同期比17.2%減）、セグメント利益は55,109千円（同62.4%減）となりました。

ii) インターネット事業

インターネット事業におきましては、SEO（注）1. と併せて、コンテンツマーケティング（注）2. に注力し、コンサルティング型マーケティングサービスの提供を強化しました。また、これまで培ったSEOのノウハウとWebサイトのコンテンツ制作ノウハウを活かしたパーティカルメディアサービス（注）3. にも引き続き注力いたしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大による業績低下要素はあったものの、パーティカルメディアサービスにおいてSEO施策が良好に推移したこと、及び同サービスで展開する比較サイトにおいて外出自粛や在宅勤務の広がり等による巣籠需要の高まりにより送客数が伸長しました。

この結果、売上高は740,760千円（前年同期比81.5%増）、セグメント利益は252,575千円（同469.1%増）となりました。

（注）1. SEOとは検索エンジン最適化（Search Engine Optimization）の略称で、検索エンジンの表示順位判定基準（以下、アルゴリズム）の解析結果に基づき、検索エンジンが高い評価をするWebサイト構造に最適化することを意味します。

2. コンテンツマーケティングとは、顧客および顧客となり得るユーザーに対して、有益な情報を各種コンテンツによって提供し、広告主が目標としている成果に結びつく行動を促すマーケティング施策です。

3. パーティカルメディアサービスとは、特定の分野に特化した自社Webサイトの運営を通じて、利用者へ有益な情報や各種サービスを提供するサービスです。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産の残高は4,190,684千円となり前事業年度末に比べ、85,667千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の減少179,383千円、受取手形及び売掛金の増加230,993千円などによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債の残高は2,430,121千円となり前事業年度末に比べ、10,288千円減少いたしました。これは主に、未払金の増加89,668千円、未払法人税等の増加35,699千円及び賞与引当金の増加58,292千円に対して、短期借入金の減少100,000千円及び長期借入金の減少67,293千円などによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は1,760,562千円となり前事業年度末に比べ、95,956千円増加いたしました。これは、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加107,114千円、新株予約権の増加139千円及び自己株式の取得による減少11,297千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年通期の業績予想につきましては、現下の新型コロナウイルス感染の再拡大の影響による事業環境、経済動向などの不確実性を鑑み、前回公表予想から変更しておりません。今後の業績動向を踏まえ、通期業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 863,263 | 683,880 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,427,544 | 1,658,538 |
| 貯蔵品 | 22,697 | 26,098 |
| その他 | 94,949 | 131,303 |
| 貸倒引当金 | △12,221 | △13,296 |
| 流動資産合計 | 2,396,232 | 2,486,523 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 259,870 | 254,923 |
| 機械及び装置（純額） | 244,981 | 232,650 |
| 車両運搬具（純額） | 4,044 | 3,494 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 63,868 | 62,315 |
| 土地 | 668,606 | 668,606 |
| リース資産（純額） | 8,567 | 7,952 |
| 有形固定資産合計 | 1,249,939 | 1,229,942 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 49,896 | 46,777 |
| ソフトウェア | 32,284 | 65,922 |
| ソフトウェア仮勘定 | 20,111 | 3,299 |
| 無形固定資産合計 | 102,292 | 116,000 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 380,967 | 382,582 |
| 貸倒引当金 | △24,415 | △24,364 |
| 投資その他の資産合計 | 356,551 | 358,217 |
| 固定資産合計 | 1,708,783 | 1,704,160 |
| 資産合計 | 4,105,016 | 4,190,684 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 844,202 | 862,143 |
| 短期借入金 | 100,000 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 269,172 | 269,172 |
| 未払法人税等 | 25,881 | 61,580 |
| 賞与引当金 | — | 58,292 |
| その他 | 424,196 | 469,931 |
| 流動負債合計 | 1,663,451 | 1,721,119 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 768,236 | 700,943 |
| その他 | 8,722 | 8,058 |
| 固定負債合計 | 776,958 | 709,001 |
| 負債合計 | 2,440,410 | 2,430,121 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 318,995 | 318,995 |
| 資本剰余金 | 245,230 | 245,230 |
| 利益剰余金 | 1,096,241 | 1,203,356 |
| 自己株式 | △130 | △11,427 |
| 株主資本合計 | 1,660,336 | 1,756,153 |
| 新株予約権 | 4,270 | 4,409 |
| 純資産合計 | 1,664,606 | 1,760,562 |
| 負債純資産合計 | 4,105,016 | 4,190,684 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------|---|---|
| 売上高 | 3,344,172 | 3,170,440 |
| 売上原価 | 2,748,794 | 2,411,715 |
| 売上総利益 | 595,377 | 758,725 |
| 販売費及び一般管理費 | 549,905 | 597,428 |
| 営業利益 | 45,471 | 161,297 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 1 | 1 |
| 受取手数料 | 364 | 229 |
| その他 | 11 | 117 |
| 営業外収益合計 | 377 | 348 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 955 | 773 |
| その他 | 112 | 176 |
| 営業外費用合計 | 1,068 | 949 |
| 経常利益 | 44,781 | 160,695 |
| 特別損失 | | |
| 抱合せ株式消滅差損 | 2,298 | — |
| 特別損失合計 | 2,298 | — |
| 税引前四半期純利益 | 42,482 | 160,695 |
| 法人税等 | 13,000 | 53,581 |
| 四半期純利益 | 29,482 | 107,114 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式12,900株の取得を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において自己株式が11,297千円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が11,427千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期損益計算 書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|----------------|---------------|-----------|--------------|--------------------------|
| | ダイレクトメ ール事業 | インターネット 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,936,031 | 408,140 | 3,344,172 | — | 3,344,172 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,936,031 | 408,140 | 3,344,172 | — | 3,344,172 |
| セグメント利益 | 146,630 | 44,380 | 191,010 | △145,538 | 45,471 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△145,538千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期損益計算 書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|----------------|---------------|-----------|--------------|--------------------------|
| | ダイレクトメ ール事業 | インターネット 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,429,680 | 740,760 | 3,170,440 | — | 3,170,440 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 2,429,680 | 740,760 | 3,170,440 | — | 3,170,440 |
| セグメント利益 | 55,109 | 252,575 | 307,685 | △146,388 | 161,297 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△146,388千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。